

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月1日

会社名	株式会社SBI証券	URL	https://www.sbisec.co.jp/
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）	高村 正人
問合せ先責任者	（役職名）取締役	（氏名）	杉本 孝元
決算補足説明資料作成の有無	：有	決算説明会開催の有無	：無
		TEL	03-5562-7210

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期	284,630	19.2	242,540	14.7	86,752	12.5	90,458	18.1	53,604	12.0
2025年3月期	238,867	17.4	211,419	15.7	77,128	12.3	76,625	10.2	47,865	1.0

（注）包括利益 2026年3月期 57,451百万円（23.8%） 2025年3月期 46,403百万円（△5.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年3月期	14,758.31	—	19.2	1.2	30.5
2025年3月期	13,178.15	—	19.0	1.1	32.3

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期	8,325,166	311,437	3.7	84,613.76
2025年3月期	7,125,367	255,860	3.5	68,940.70

（参考）自己資本 2026年3月期 307,330百万円 2025年3月期 250,403百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	82,883	△46,355	204,192	931,678
2025年3月期	△213,733	△44,396	335,072	699,707

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	13,765.91	50,000	104.5	19.8
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

（注1）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

（注2）当社は2025年3月21日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2025年3月21日	合計
1株当たり配当額	13,765円91銭	13,765円91銭
配当総額	50,000百万円	50,000百万円

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,632,161株	2025年3月期	3,632,161株
2026年3月期	一株	2025年3月期	一株
2026年3月期	3,632,161株	2025年3月期	3,632,161株

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
2. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報等の注記)	14
(継続企業の前提に関する注記)	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調をたどりました。企業部門では省力化やDX化に向けた投資が堅調を維持した一方、生産は横ばい圏で推移し、企業収益の改善テンポにも一服感がみられました。年明け以降は、高水準の賃上げ見通しが家計を支えたものの、中東情勢の緊迫化に伴う原油高や物流面の制約、長期金利の上昇が企業部門や外需の重石となり、景気は緩やかな回復を維持しつつも、期末にかけて慎重な局面となりました。

世界経済は、企業活動の持ち直しや米国景気の底堅さがみられたものの、高金利の継続や通商政策を巡る不確実性のもと、地域ごとに回復の度合いに差を伴いながら推移しました。米国では個人消費や設備投資が景気を支えた一方、欧州では高金利やユーロ高が重石となって景気停滞感が続き、中国では内需の弱さやデフレ圧力が重石となりました。期末にかけては、こうした地域差に加え、中東情勢の緊迫化に伴う原油高や供給不安がインフレ再燃と景気減速懸念を強め、金融市場の変動も含めて先行き不透明感が一段と高まりました。

外国為替市場は、対ドルの円相場を中心に、米国の金融政策見通しと日銀の政策修正観測が交錯し、不安定な推移となりました。4月に139円台後半まで円高が進んだ後は、日銀の利上げ観測後退を背景に円安基調へ転じ、11月には157円台後半までドル高・円安が進行しました。期末にかけては、中東危機を背景とした有事のドル買いや資源価格高騰、米利下げ期待の後退を受けて一段とドル高・円安が進み、3月下旬には160円48銭まで上昇し、総じて円安基調が鮮明となる一年となりました。

日経平均株価は、春先に米国の政策動向を巡る不透明感から値動きの荒い展開となり、4月には年初来安値を付けたものの、その後は生成AI需要拡大への期待を背景とした半導体関連株の上昇や円安基調を追い風に持ち直し、秋口にかけて高値圏へと水準を切り上げました。さらに、期末にかけては、政策期待や日銀の早期利上げ観測後退を支えに上昇基調を強め、2月末には今期最高値5万9,332円43銭を付けましたが、その後は中東情勢悪化に伴う原油高や米ハイテク株安、投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて大きく下落し、3月末終値は前月末比7,786円55銭（13.23%）安の5万1,063円72銭となり当年度の取引を終えました。

こうした経済環境のもと、当社におきましては「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、2026年3月末の預り資産は60兆8,012億円となりました。

業績に関しましては、信用取引の増加や有価証券貸借取引の増加により「金融収益」は120,544百万円（前期比40.2%増）、また、投資信託の代行手数料やアドバイザー手数料の増加により「その他の受入手数料」は60,534百万円（同7.0%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、営業収益284,630百万円（前期比19.2%増）、純営業利益242,540百万円（同14.7%増）、営業利益86,752百万円（同12.5%増）、経常利益90,458百万円（同18.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益53,604百万円（同12.0%増）となりました。

当連結会計年度の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・POマイレージの提供を開始（2025年5月）
- ・JCBオリジナルシリーズでのクレジットカード投信積立サービスの提供を開始（2025年5月）
- ・海外出国時の継続保有可能商品の拡充（2025年5月）
- ・SBI FX、200万口座を達成（2025年6月）
- ・総合金融サービスOliveの新たな資産運用サービスの提供に向けてSMBCグループと業務提携を公表（2025年6月）
- ・2025年度JCSI（日本版顧客満足度指数）調査にて、9年連続となる「証券業種」顧客満足第1位を獲得（2025年6月）
- ・預り資産残高50兆円を突破（2025年6月）
- ・「J.D. パワー2025年NISA顧客満足度調査SM」＜ネット証券部門＞3年連続1位、「J.D. パワー2025年個人資産運用顧客満足度調査SM」＜ネット証券部門＞総合満足度ランキング1位を受賞（2025年7月）
- ・「SBIラップ」残高1,500億円を突破（2025年7月）
- ・取引所CFD「くりっく株365」、100万口座を突破（2025年7月）
- ・外貨建債券残高1兆円を突破（2025年7月）
- ・SBIマネープラザ株式会社、株式会社400Fと資本業務提携に向けた基本合意を締結（2025年7月）
- ・投資信託の預り残高20兆円を突破（2025年8月）
- ・SBI新生銀行とSBIマネープラザによる共同店舗の預り資産残高5,000億円を突破（2025年8月）
- ・SMBCグループの金融商品仲介口座による投信残高2兆円を突破（2025年8月）
- ・暗号資産等に対応した店頭CFDサービス（SBI CFD）の提供を開始（2025年8月）
- ・セキュリティトークンのセカンダリーマーケット（二次流通市場）取引におけるステーブルコインを活用した

- DvP決済に係る実証プロジェクトを開始（2025年8月）
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」および「Webサポート格付け」において「三つ星」を獲得（2025年9月）
 - ・SBIグループとSMBCグループとの合弁による新会社「株式会社Oliveコンサルティング」を設立（2025年9月）
 - ・証券会社が運営する公式YouTubeチャンネル登録者数No. 1の「ビジネスドライブ！」にてチャンネル登録者数50万人を突破（2025年9月）
 - ・SBI新生銀行との預り金自動スweepサービス「SBIハイパー預金」の提供を開始（2025年9月）
 - ・auフィナンシャルグループとのリテール分野における業務提携を開始（2025年9月）
 - ・株式会社Ridge-iと次世代の生成AIチャネル開発に向けた協業を開始（2025年9月）
 - ・国内初となる、ブロックチェーン技術を活用した個人投資家向けプライベートエクイティファンド投資商品を開発（2025年9月）
 - ・業界初となる「e-iDeCo（iDeCo各種手続きオンライン申請）」サービスの提供を開始（2025年10月）
 - ・「かんたん積立アプリ」のデザインリニューアルを実施（2025年11月）
 - ・株式会社東北銀行との入金サービス「東北銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2025年11月）
 - ・「第28回企業電話対応コンテスト」にて国内唯一となる4年連続、通算6度目の「会長賞」受賞及び「ゴールドランク企業」認定（2025年11月）
 - ・国内初となる証券総合口座1,500万口座を達成（2025年11月）
 - ・PC版FX取引ツール『HYPER SBI FX』の提供を開始（2025年11月）
 - ・投資信託「定期売却サービス」機能を拡充（2025年12月）
 - ・SBI新生銀行との連携サービス「SBIハイパー預金」が残高5,000億円を突破（2025年12月）
 - ・預り資産残高60兆円を突破（2025年12月）
 - ・「SBIラップ」第4弾、三井住友DSアセットマネジメントが投資助言を行う「SBIラップ ALL株式コース」の提供を開始（2025年12月）
 - ・国内初のトークン化預金によるセキュリティトークン決済の実発行検証に関する協業を開始（2025年12月）
 - ・国内株式の一般信用新規取引のSOR注文およびPTS注文の取扱いを開始（2026年1月）
 - ・SBIハイパー預金 残高1兆円を突破（2026年1月）
 - ・クレジットカード決済による投資信託の積立サービス 月間積立設定金額1,000億円を突破（2026年1月）
 - ・外国株式取引サイトおよび金・銀・プラチナ取引サイトをリニューアル（2026年1月、2月）
 - ・投資一任サービス「SBIラップ×SBI新生銀行」預り資産残高1,000億円を突破（2026年1月）
 - ・「資産運用フェス 2026-Spring-」を開催（2026年2月）
 - ・新たな資産管理アプリ「SBI証券Plus」の提供を開始（2026年2月）
 - ・SBIホールディングス初のST（セキュリティ・トークン）社債 愛称：SBI START債を取扱い（2026年2月）
 - ・公式YouTubeチャンネル「ビジネスドライブ！」の登録者数が75万人を突破し、金融業界No.1を達成（2026年2月）
 - ・セキュリティ・トークン活用PE運用商品の取り組みで「Japan Financial Innovation Award 2026」大賞および「東京金融賞2025」オーディエンス賞を受賞（2026年3月）
 - ・「三井住友カード つみたて投資」月間積立金額1,000億円を突破（2026年3月）
 - ・SBI証券と岡三証券による「岡三オンライン証券」事業に係る吸収分割契約を締結（2026年3月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

（受入手数料）

当連結会計年度は107,492百万円（前期比12.7%増）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネット及び対面による株式取引により32,745百万円（同9.6%増）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により6,316百万円（同46.0%増）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売等により7,895百万円（同71.4%増）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料及びアドバイザー業務手数料等により60,534百万円（同7.0%増）を計上しております。

（トレーディング損益）

FX収益及び外債販売に係る収益等により56,557百万円（前期比1.6%減）を計上しております。

（金融収支）

信用取引の増加及び国内金利上昇による受取利息の増加により「金融収益」は120,544百万円（前期比40.2%増）、「金融費用」は31,347百万円（同74.3%増）となりました。その結果、金融収支は68,012百万円（同27.8%増）となっております。

（販売費及び一般管理費）

当連結会計年度における販売費及び一般管理費は155,787百万円（前期比16.0%増）となりました。これは、顧客の有価証券取引の増加により「取引関係費」が46,896百万円（同18.3%増）となったこと及び金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が33,837百万円（同10.0%増）となったこと等によるものであります。

（2）当期の財政状態の概況

（キャッシュ・フローの状況）

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高は931,678百万円となり、前連結会計年度末の699,707百万円から231,971百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは82,883百万円の収入（前期は213,733百万円の支出）となりました。これは主に、「利息及び配当金の受取額」が105,941百万円となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは46,355百万円の支出（前期は44,396百万円の支出）となりました。これは主に、「定期預金の純増減額」が23,625百万円の支出となったこと及び「貸付金の純増減額」が20,886百万円の支出となったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは204,192百万円の収入（前期は335,072百万円の収入）となりました。これは主に、「短期社債の純増減額」が131,838百万円の収入となったこと及び「短期借入金の純増減額」が92,293百万円の収入となったこと等によるものであります。

2. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	701,437	957,305
預託金	3,121,789	3,675,716
顧客分別金信託	2,785,356	3,249,552
その他の預託金	336,433	426,163
トレーディング商品	528,962	590,939
商品有価証券等	423,250	431,153
デリバティブ取引	105,711	159,785
約定見返勘定	40,561	58,576
信用取引資産	2,024,917	2,297,486
信用取引貸付金	1,807,983	2,096,719
信用取引借証券担保金	216,933	200,766
有価証券担保貸付金	158,751	107,999
借入有価証券担保金	158,553	107,999
現先取引貸付金	197	—
立替金	698	1,558
募集等払込金	—	212
短期差入保証金	121,829	141,446
支払差金勘定	6,631	194
前払費用	2,026	3,790
未収収益	42,256	56,951
その他	225,226	289,151
貸倒引当金	△408	△508
流動資産合計	6,974,680	8,180,820
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,784	2,930
工具、器具及び備品（純額）	2,368	2,288
土地	2,164	2,164
リース資産（純額）	196	27
有形固定資産合計	7,515	7,411
無形固定資産		
のれん	128	2,293
借地権	0	0
ソフトウェア	32,190	36,002
ソフトウェア仮勘定	12,182	12,600
リース資産	—	4
その他	10	3,289
無形固定資産合計	44,511	54,190
投資その他の資産		
投資有価証券	70,768	65,321
出資金	18	16
長期差入保証金	2,297	2,711
長期前払費用	1,567	1,976
繰延税金資産	11,444	12,119
その他	14,883	3,122
貸倒引当金	△2,319	△2,525
投資その他の資産合計	98,660	82,743
固定資産合計	150,687	144,345
資産合計	7,125,367	8,325,166

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	200,116	163,969
商品有価証券等	149,726	86,379
デリバティブ取引	50,390	77,590
信用取引負債	528,170	682,116
信用取引借入金	174,907	252,772
信用取引貸証券受入金	353,263	429,343
有価証券担保借入金	1,220,771	1,343,519
有価証券貸借取引受入金	1,200,571	1,298,519
現先取引借入金	20,200	45,000
預り金	2,049,160	2,424,845
受入保証金	1,297,622	1,581,654
有価証券等受入未了勘定	46	382
短期社債	462,689	597,454
短期借入金	838,600	856,556
1年内償還予定の社債	8,673	13,223
リース債務	263	118
未払金	18,271	19,785
未払費用	10,470	13,901
未払法人税等	8,991	4,746
前受金	29,100	38,788
賞与引当金	441	429
役員賞与引当金	—	20
その他	1,863	10,156
流動負債合計	6,675,254	7,751,669
固定負債		
社債	98,477	97,232
長期借入金	68,500	125,939
リース債務	397	317
長期預り保証金	78	56
資産除去債務	1,020	1,104
繰延税金負債	4	1,043
その他	—	0
固定負債合計	168,479	225,696
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	25,773	36,362
商品取引責任準備金	0	1
特別法上の準備金合計	25,773	36,363
負債合計	6,869,507	8,013,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,323	54,323
資本剰余金	76,732	76,313
利益剰余金	119,496	173,101
株主資本合計	250,552	303,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,004	582
為替換算調整勘定	1,856	3,009
その他の包括利益累計額合計	△148	3,592
新株予約権	—	178
非支配株主持分	5,456	3,927
純資産合計	255,860	311,437
負債純資産合計	7,125,367	8,325,166

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業収益		
受入手数料	95,389	107,492
委託手数料	29,875	32,745
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	4,326	6,316
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	4,606	7,895
その他の受入手数料	56,581	60,534
トレーディング損益	57,450	56,557
金融収益	85,999	120,544
その他の営業収益	28	35
営業収益計	238,867	284,630
売上原価		
金融費用	17,987	31,347
その他	9,461	10,742
売上原価合計	27,448	42,089
純営業収益	211,419	242,540
販売費及び一般管理費		
取引関係費	39,626	46,896
人件費	23,442	26,412
不動産関係費	20,266	23,034
事務費	30,759	33,837
減価償却費	9,308	12,022
のれん償却額	9	877
租税公課	3,366	5,003
貸倒引当金繰入れ	503	296
その他	7,006	7,406
販売費及び一般管理費合計	134,290	155,787
営業利益	77,128	86,752
営業外収益		
受取利息	399	398
受取配当金	9	61
投資事業組合運用益	652	4,076
持分法による投資利益	2	—
その他	108	256
営業外収益合計	1,172	4,792
営業外費用		
支払利息	74	151
為替差損	13	27
投資事業組合運用損	554	103
持分法による投資損失	—	73
支払手数料	960	693
その他	73	37
営業外費用合計	1,675	1,086
経常利益	76,625	90,458

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,705
固定資産売却益	—	247
その他	—	38
特別利益合計	—	6,991
特別損失		
固定資産除却損	8	251
投資有価証券評価損	—	31
金融商品取引責任準備金繰入れ	7,203	10,589
支払補償金	—	9,272
特別損失合計	7,211	20,144
税金等調整前当期純利益	69,414	77,305
法人税、住民税及び事業税	22,583	25,448
法人税等調整額	△1,649	△1,850
法人税等合計	20,933	23,598
当期純利益	48,480	53,707
非支配株主に帰属する当期純利益	615	103
親会社株主に帰属する当期純利益	47,865	53,604

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	48,480	53,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,020	2,587
為替換算調整勘定	△55	1,156
その他の包括利益合計	△2,076	3,743
包括利益	46,403	57,451
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	45,790	57,345
非支配株主に係る包括利益	612	105

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	54,323	76,732	121,631	252,687
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	△50,000	△50,000
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	47,865	47,865
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△2,134	△2,134
当期末残高	54,323	76,732	119,496	250,552

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16	1,909	1,925	5,250	259,862
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△50,000
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	47,865
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,020	△53	△2,074	206	△1,867
当期変動額合計	△2,020	△53	△2,074	206	△4,002
当期末残高	△2,004	1,856	△148	5,456	255,860

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	54,323	76,732	119,496	250,552
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	53,604	53,604
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	△418	—	△418
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△418	53,604	53,185
当期末残高	54,323	76,313	173,101	303,738

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△2,004	1,856	△148	—	5,456
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,587	1,153	3,741	178	△1,529
当期変動額合計	2,587	1,153	3,741	178	△1,529
当期末残高	582	3,009	3,592	178	3,927

	純資産合計
当期首残高	255,860
当期変動額	
剰余金の配当	—
親会社株主に帰属する当期純利益	53,604
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	△418
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,390
当期変動額合計	55,576
当期末残高	311,437

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	69,414	77,305
減価償却費	10,249	14,159
のれん償却額	9	877
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	503	295
賞与引当金の増減額 (△は減少)	353	△60
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	20
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	7,203	10,589
持分法による投資損益 (△は益)	△2	73
固定資産除却損	8	251
固定資産売却益	—	△247
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	31
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△6,705
支払補償金	—	9,272
受取利息及び受取配当金	△86,409	△121,003
支払利息	18,062	31,499
為替差損益 (△は益)	1,938	8,948
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	31,999	△460,454
その他の預託金の増減額 (△は増加)	899	△22,817
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	△31,182	△19,001
トレーディング商品の増減額	△119,718	△95,499
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	△258,916	△118,622
受入保証金の増減額 (△は減少)	△21,604	194,913
預り金の増減額 (△は減少)	△26,879	375,670
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額	175,557	173,499
その他	△26,402	△13,574
小計	△254,915	39,420
利息及び配当金の受取額	75,202	105,941
利息の支払額	△15,319	△27,937
補償金の支払額	—	△8,076
法人税等の支払額	△18,702	△26,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	△213,733	82,883
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,287	△1,387
有形固定資産の売却による収入	0	4,712
無形固定資産の取得による支出	△18,137	△15,289
投資有価証券の取得による支出	△60,600	△5,146
投資有価証券の売却等による収入	9,621	24,907
貸付けによる支出	△196,787	△225,287
貸付金の回収による収入	223,350	204,400
定期預金の預入による支出	△13,832	△66,590
定期預金の払戻による収入	15,725	42,965
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△8,683
その他	△1,448	△957
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,396	△46,355

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	196,348	92,293
長期借入れによる収入	68,500	57,019
長期借入金の返済による支出	△48,000	△74,540
非支配株主への配当金の支払額	—	△31
短期社債の純増減額 (△は減少)	134,125	131,838
社債の発行による収入	57,448	38,725
社債の償還による支出	△22,951	△35,419
リース債務の返済による支出	△399	△376
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△5,316
配当金の支払額	△50,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	335,072	204,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,337	△8,749
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	75,605	231,971
現金及び現金同等物の期首残高	624,102	699,707
現金及び現金同等物の期末残高	699,707	931,678

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。